



KRPにて宕陰・水尾を売る

KRP WEEK―2018京都市田舎マルシェ

八月四日、丹波口の京都リサーチパークにて、KRP WEEK―2018が行われ、私たち北部山間かがやき隊員も京都市田舎マルシェに出店いたしました。京北地域、左京区、北区の隊員は、新鮮な野菜や香り漂う木工製品などを販売、来場者の方々には好評をいただきました。一方、私は直前参加のため、商品を準備することはできませんでした。

しかし、宕陰・水尾を売らなきや（使命感）。ということで、宕陰・水尾のパンフレットや宕陰竹灯籠のパンフレットを来場者の方々に配りしました。幸い、持ってきたパンフレット・チラシは全部配ることができました。次回は、宕陰の農産物、水尾の柚子加工品などを売ることができればと思います。



京都市文化市民局地域力推進室北部山間かがやき隊
宕陰・水尾地域担当 五明 昇祐
京都市右京区嵯峨嵯原宮ノ上町二―五 宕陰出張所
電話 〇七七一 四四 〇三一四

愛宕神社千日詣 水尾の柚子で疲れ知らず！

七月三十一日は愛宕神社の千日詣、この日にお詣りすると千日分のご利益があるというので、毎年大賑わい。私も水尾自治会のお手伝いとして、バスの乗車券販売、水尾の広報活動を行いました。合間を縫って、私もお詣りに行きました。

水尾ルートからは初めて登ります。険しい山道を登り続けていくと、多くの参拝客と「ようおのぼり」「ようおくだり」と声を掛け合います。登り始めから一時間一五分で本殿に到着です。みんなの幸せを心からお祈りしました。途中、花売り場では水尾の方々が販売をされており、私も柚子ジュースをいただきました。下ること五〇分で水尾に到着です。休憩も含めると往復で二時間二〇分でした。

疲れが溜まっているだろうなと思いましたが、意外に疲れていないのです。花売り場でいただいた柚子ジュースのおかげです。柚子はビタミンCが豊富に含まれているので、疲労に効くわけです。水尾の柚子にもご利益があるんですね！



隊員雑感

▽道で人にすれ違ったら、お互いに挨拶、当たり前のことなのかもしれない。せんが、昨今のご時世では憚られることもありませぬ。しかし当たり前前に挨拶できるのが山間地域のいいところです。個々のプライバシーは大切ですが人と人とのつながりも大切にしたいものです。

▽先月末の愛宕さんの千日詣、猛暑のせいかな参拝者も少なかつたようです。それでも年に一度の千日詣、千日分のご利益とは、まるでポイントデーのように。愛宕権現は火の神様、防火にご利益があると云われますが、他所の愛宕神社では縁結びの神様と言われたりします。火の神様だけに、恋の炎を燃え上がらせてくれるのでしょうか？

▽相変わらずの猛暑、宕陰・水尾地域も暑いですが、熱中症予防のために、水分補給を忘れてはいけません（戒め）。